

# 西京区制 40 周年記念事業

## 「多世代ワークショップ」

### 報告書

「みんなでお話ませんか」

～未来に向かって輝け住みよい西京区！～

2017年1月29日（日） 午後2時～午後4時  
於 西京区役所2階大会議室

発行：西京区制40周年記念事業実行委員会

作成・編集：NPO 法人子育ては親育て・みのりのもり劇場

# 目次

## I.多世代ワークショップの概要

1. 目的と趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

2. 参加者数と内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

3. 当日のプログラムと実施の様子・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

II.ディスカッションのまとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

III.ディスカッションシート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

IV.多世代ワークショップ参加者アンケートの結果・・・・・・・・・・・・ 27

# I.多世代ワークショップの概要

## 1. 目的と趣旨

西京区に住む若い子育て世代と地域自治会役員等が、「自分の住むまちをもっとよくしたい」という共通の想いをもって語り合うことで、各世代間の理解を深め合い、交流を図る。

子育て世代に対しては「より住みよいまちづくり」を自分ごととして認識するきっかけとなることを期待する。また、地域自治会役員等に対しては、若い世代の考え方や不満、希望を知り、若い世代の地域参加を促すアプローチ等を考えるヒントとなることを期待する。

## 2. 参加者数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・88名

<内訳>

西京区内小・中学校のPTA役員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・52人

西京区制40周年記念事業実行委員会委員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23人

京都市まちづくりアドバイザー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7人

NPO 法人子育ては親育て・みのりのもり劇場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6人

#### 4. 当日のプログラムと実施の様子

時間	内容
14:00	<p>(1) 開会のあいさつ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 西京区役所・洛西支所地域力推進室 総務・防災 大西課長によるご挨拶</li> <li>2. 西京区制 40 周年記念事業実行委員会 小石委員長によるご挨拶</li> </ol> <div data-bbox="354 600 810 855" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="887 600 1377 855" data-label="Text"> <p>会場を満杯にする 88 名のご参加のもと、多世代ワークショップがスタート。ケーブルテレビの取材も入りました。最初はまだ、皆さん少しかしこまった表情。</p> </div> <p>(2) 本日のプログラムへの導入</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 司会進行 NPO 法人みのりのもり劇場 森・幸による趣旨説明</li> </ol> <div data-bbox="354 1115 810 1370" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="887 1115 1377 1393" data-label="Text"> <p>司会進行係の 2 名が普段着で登場。日常の言葉で、掛け合いのように司会を始める。PTA からの参加者と同年代であり、子育て中の親という立場を活かしたアプローチで、リラックスムードをつくる。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> <li>2. NPO 法人みのりのもり劇場どらりん劇団による導入のお芝居              タイトル「ある日の町内会議」</li> </ol> <div data-bbox="354 1594 810 1850" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="903 1594 1377 1850" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="341 1895 1377 2002" data-label="Text"> <p>突然はじまったお芝居に少々戸惑い気味だった参加者も、ユーモラスな「町内会議のあるあるシーン」に思わず笑ってしまう。</p> </div>

### (3) グループディスカッション

#### 1. ファシリテーターの紹介

ファシリテーターは京都市まちづくりアドバイザー7名、NPO 法人みのりのもり劇場スタッフ5名の計12名。A~Lの12テーブルを各1名で担当



♪チャンチャーン、チャカチャカ♪  
ファシリテーターの12名が、司会進行役の歌とともに駆け足で登場。12名が各担当テーブルについたところで、いよいよグループワーク開始。

#### 2. 自己紹介

各テーブルにて一人ずつ自己紹介（1人1分以内）

#### 3. グループディスカッションの開始

〈テーマ〉

【3つのDOを考えよう！】

- ・あなたの地域の「これってどう（DO）なん？」
- ・「ではどう（DO）する？」対策を考える
- ・「自分ができること」を考える（What I can DO!）

〈進め方〉

##### ①「あなたの地域の『これってどうなん?』」（5分間）

参加者各自が、自分の居住する地域に関する疑問や不満等をポストイットに記入し、自分の前のテーブルに貼る（いくつでもよい）

##### ②各テーブルにて「これってどうなん?」を発表（10分間）

順番に自分の書いた疑問・不満を発表する。発表が終わったポストイットは、順次各テーブルに広げられた模造紙にはっていく。

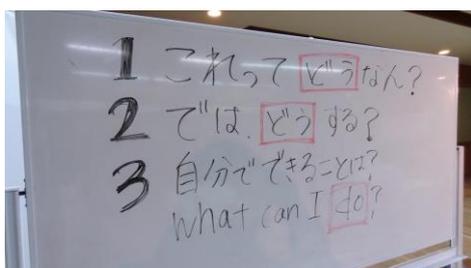
※ファシリテーターは、発表を聞きながら、同じ内容や、同カテゴリーにできそうなものは移動してまとめていく。

③「ではどうする？」対策を考える（20分間）

各テーブルの『どうなん？』に対し、解決策や対策案を各テーブルごとにフリーディスカッション方式で考えていく。解決策や対策案は、ポストイットに書いて、該当の「どうなん？」の近くに貼っていく。その際、ポストイットどうしの関係性がわかるように配置し、出たアイデアをマジックで枠で囲う。

④「自分ができること」を考える（20分間）

各テーブルの疑問・不満や解決策や対策案に対し、自分自身ができることを出し合い、話し合う。



リラクックスした雰囲気ですディスカッションが始まった。世代や立場を超えて、日常の困りごとから、住民組織の問題点など、活発な発言がいきかう。

(4) ディスカッション内容の共有

挙手制によりディスカッションの内容や感想等を発表。

(5) NPO 法人みのりのもり劇場どらりん劇団によるまとめのお芝居

タイトル「ある日の外面一家（本当に大切なものってなんだろう）」



親子の日常、夫婦の会話、近所の人とのやりとりなど、あるあるが満載のお芝居。観る人は、笑いながら『本当に大切なもの…思いやり』に改めて気づく。

(6) まとめ

- ・アンケートの説明と記入のお願い
- ・司会進行 NPO 法人みのりのもり劇場 森・幸によるご挨拶とお礼

(7) 閉会の挨拶

1. 西京区役所・洛西支所地域力推進室 総務・防災 大西課長によるご挨拶
2. 西京区制 40 周年記念事業実行委員会山本部会長によるご挨拶

## Ⅱ.ディスカッションのまとめ

グループディスカッションにおいては、各テーブルにて活発な意見が交わされた。参加者の特性から、多くのグループでPTAと自治会の制度に関することが話題になり、自治会・PTA共通の課題として、「役員のなり手が無い」「負担が多い」「行事の参加者が少ない」「意義がわかりにくい」などがあげられた。



自治会に特徴的な課題として、加入者の減少や役員の高齢化などがあげられ、さらに、若い世代からは、「意見が通りにくい」「若い世帯に負担の多い役を押し付けられる」などの意見が出された。

それに対し、若い世代とベテラン世代を組み合わせる世代間のコミュニケーションや地域情報の共有を図るなどの案が出された。

課題に共通点が多かったことから、必然的に対応策にも共通点が多くあった。双方とも、その存在の意義が明確に周知されていない点が問題視され、対象者に対して加入のメリットを明確にすることが重要という意見が出された。また、行事や業務の整理を行い、現代のライフスタイルに合わせてルールや役割分担を改革していく必要があるという点で見解の一致が見られた。

その他、子育て環境（公園や道路の安全性等）、生活環境（買い物や交通機関の利便、ノラ猫の餌やり、ゴミの出し方やカラス増加問題、防犯、防災等）など、日ごろの暮らしにかかわる課題や不満が話し合われた。対応策については、既存の制度や地域システムの改革に関するさまざまに案が出されたものの、解決への具体的な行動に対しては「どうすればいい

のかわからない」という思いを持つ人が多かった。しかし、「自分のできること」を話し合う段階で、同じ思いを持つ人を集めて会をつくるなど「課題意識を持つ人が行動を開始する」という前向きな発言も見られた。

また、「具体的な行動は思いつかないけど、自分にも子どもにも、感謝の気持ちを育てることが大切」など、暮らしやすい地域をつくる心の在りように言及する場面もあった。

「問題を感じていても、どこにどう話したらいいのかわからない」という思いを持つ人が多く、住民の訴えを取りまとめて解決に向けた取組を進めるという自治会の役割を理解している人が少ないことがわかった。防犯カメラや街灯の設置、交通機関の整備等、自治会の働きかけで実現した事例なども話題に出され、地域の暮らしをより良くしていくための地域自治活動が「遠くにある他人ごと」ではなく、自らも影響を与える立場にあることが、このディスカッションの中で感じられる場面があった。

自治会やPTAの課題、自分の暮らす地域の課題、不満からスタートし、具体的な対応策を話し合う中で、そうした課題を解決するために「自分ができること」を考えるという視点が生まれたことがディスカッションの成果のひとつであると言える。その視点をより明確化し、地域住民へ広げていくために、より多様な立場にある人の参加による継続的な住民参加ディスカッションプログラムが望まれる。



また、PTAと自治会という、中心となる世代にギャップがある組織であるにも関わらず、「住民を組織する」という活動に対して共通の悩みがあるということが理解され、共感が形成されたことも成果のひとつと言える。

「知らない」「見えない」ということは、理解と交流を阻む最大の要因となる。多世代が同じテーブルにつき、同じ「身近な課題」をテーマに話し合うというプログラムは、世代間の理解を育む効果的な場面になることが期待され、今後も

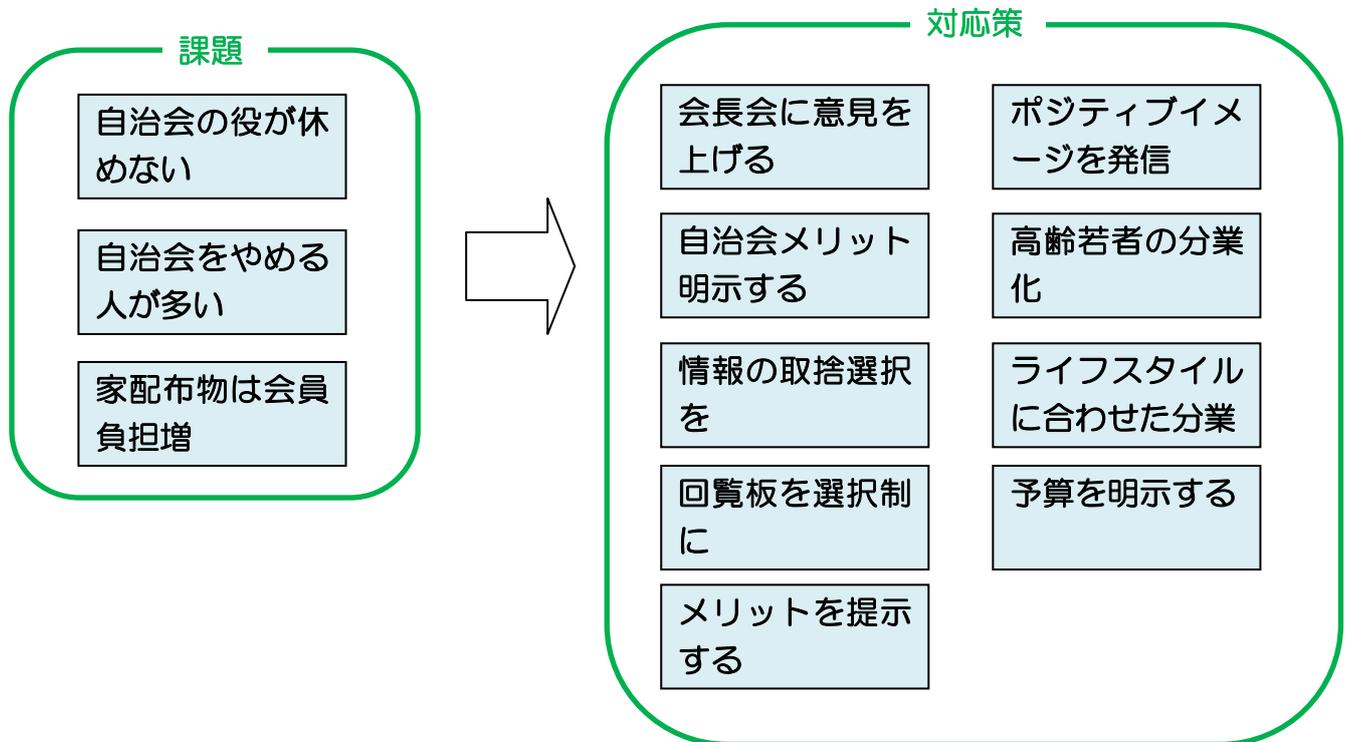


「互いの顔が見え、想いが伝わる」多世代交流の機会を継続的に持つことが、10年後、20年後の「住みよい西京区」づくりに向けた地域住民の当事者意識や一体感を育む重要な要素となってくると考えられる。

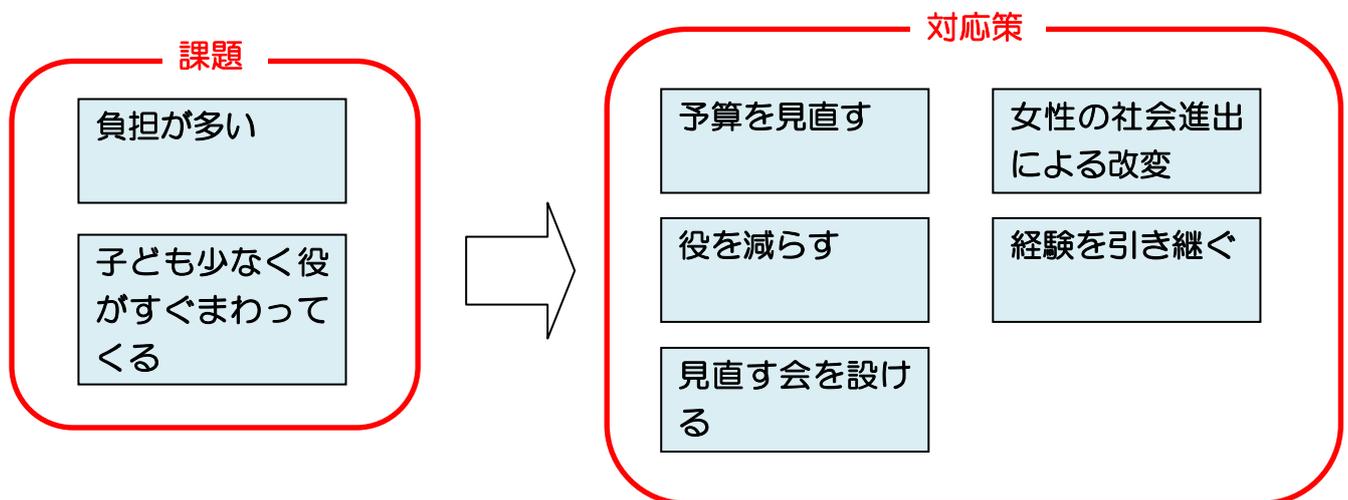
### Ⅲ.グループディスカッションのシート

#### テーブルA

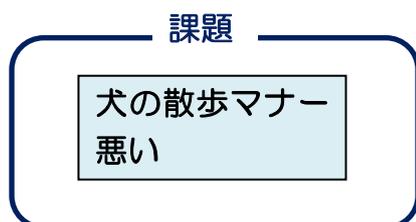
##### ○ 自治会・町内会



##### ○ PTA

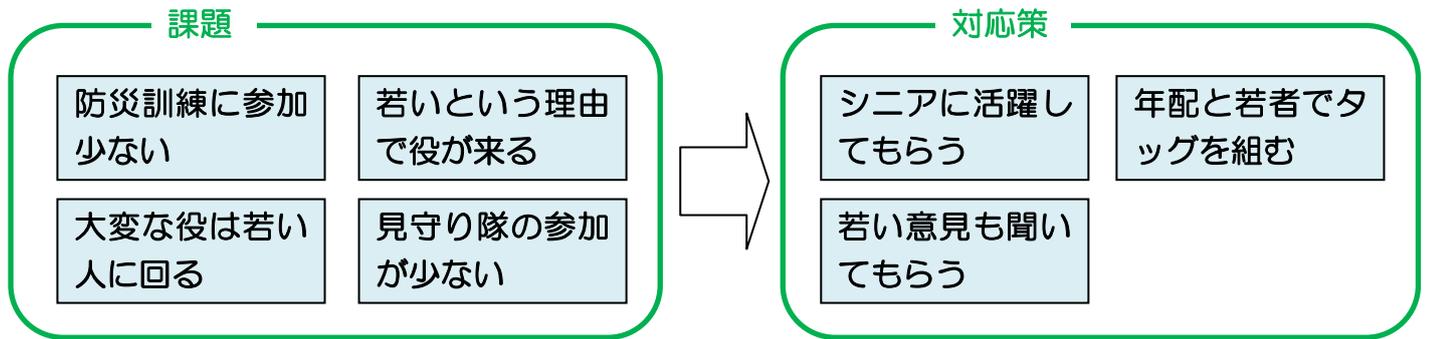


##### ○ 生活環境

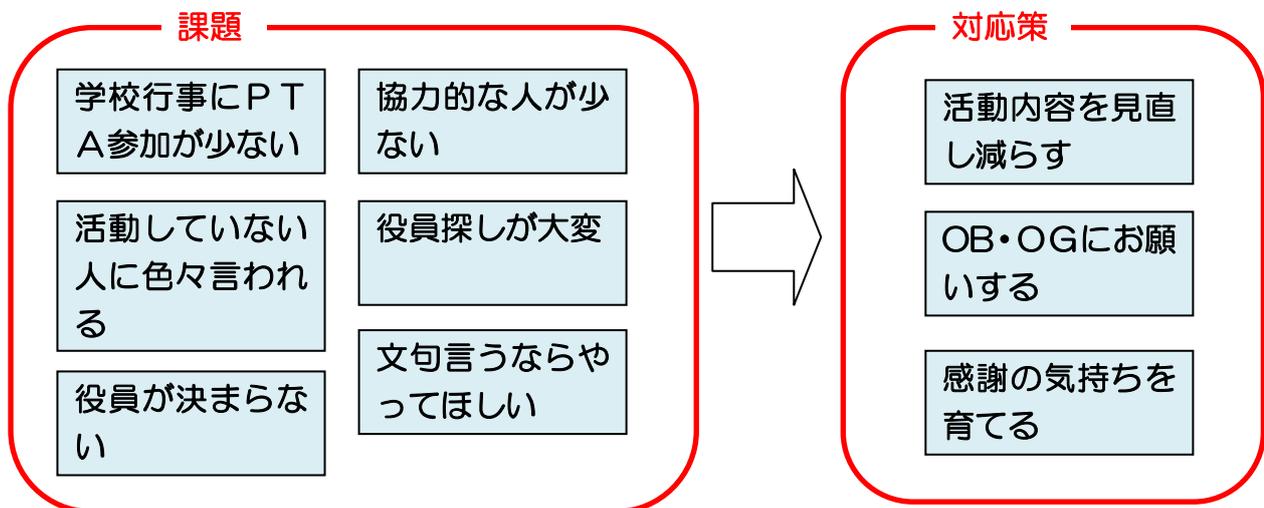


## テーブルB

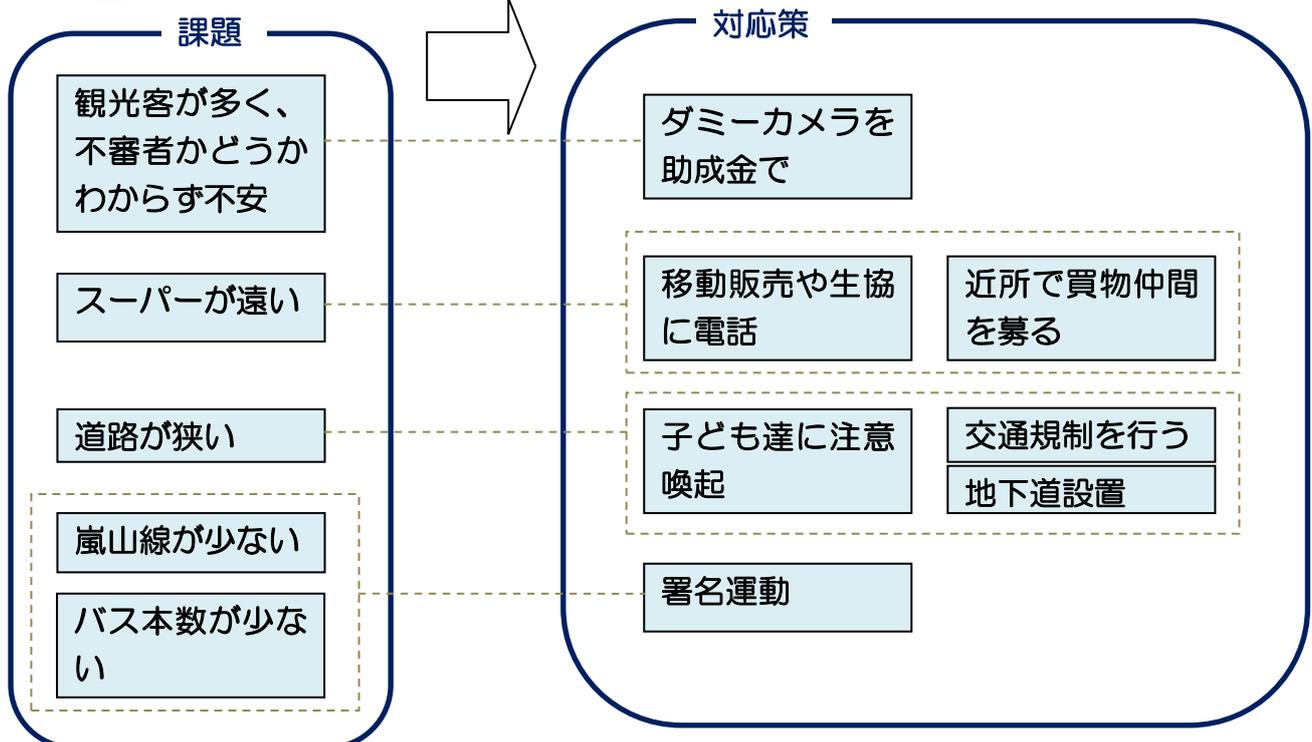
### ○ 自治会・町内会



### ○ PTA



### ○ 生活環境



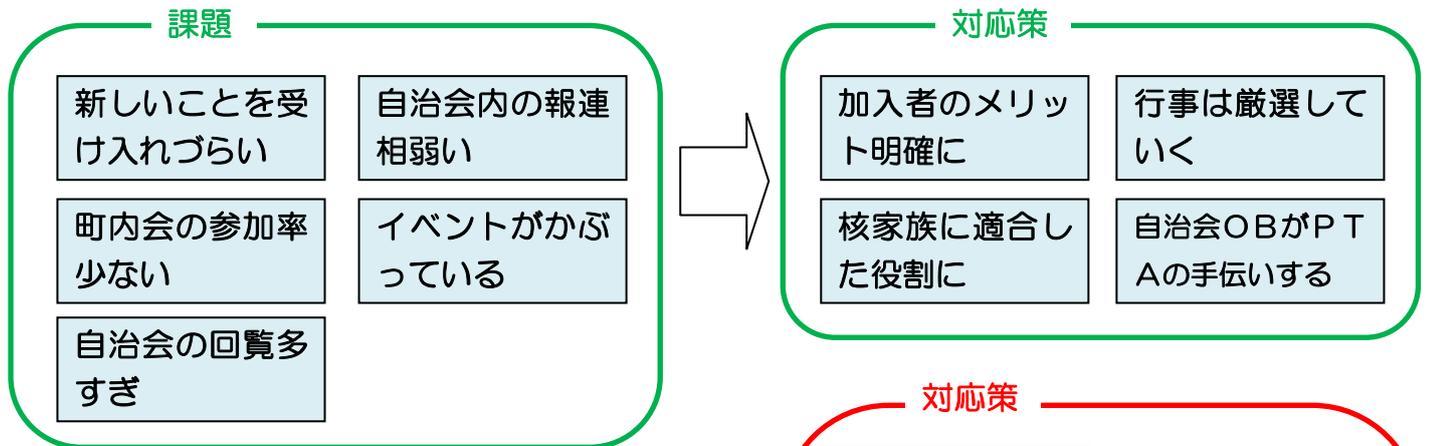
○ その他

課題

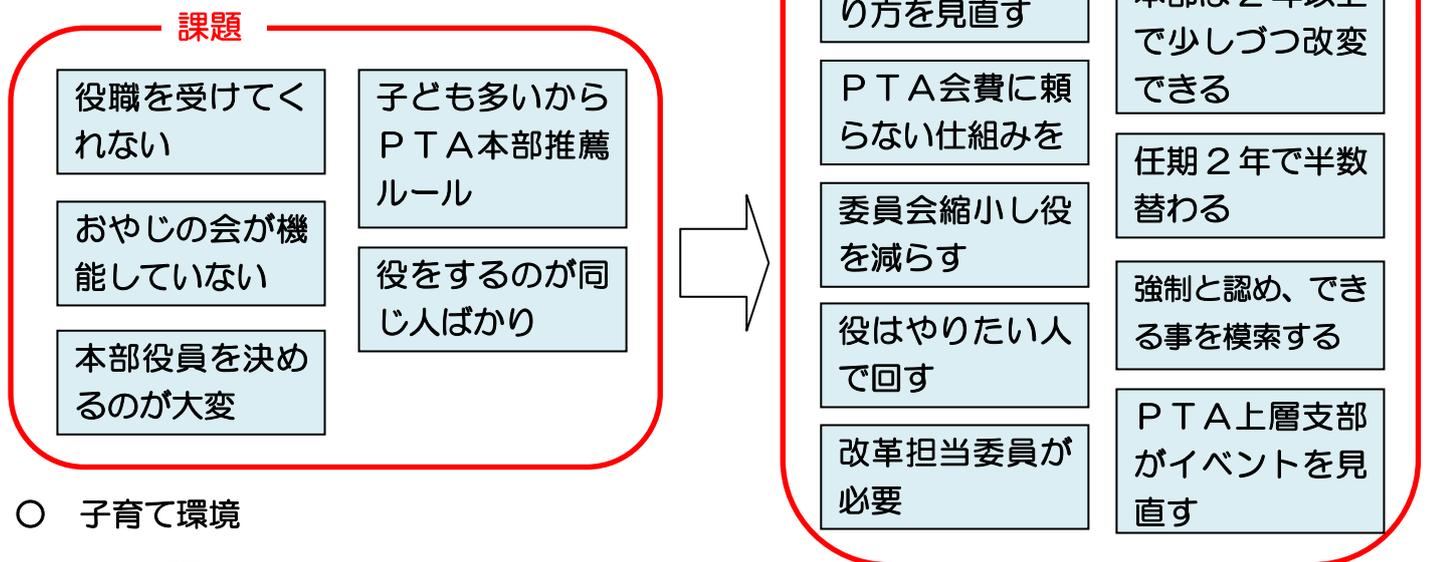
調整地域の家が  
建てられない

## テーブルC

### ○ 自治会・町内会



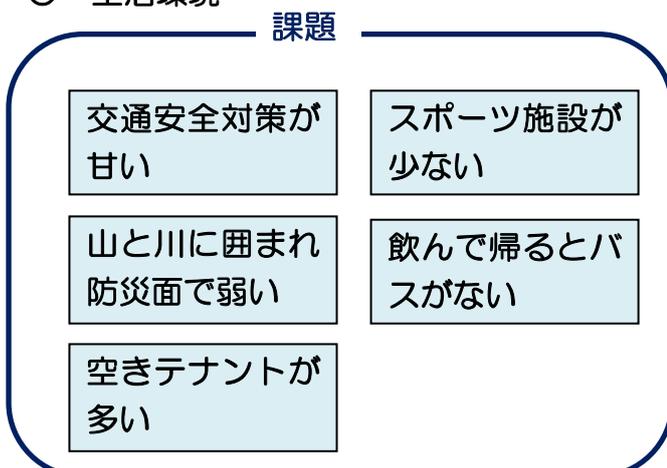
### ○ PTA



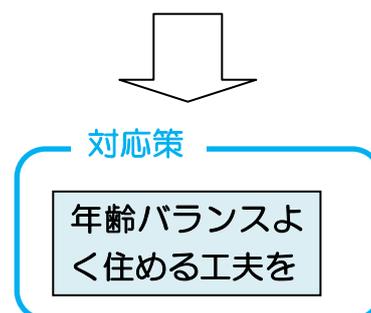
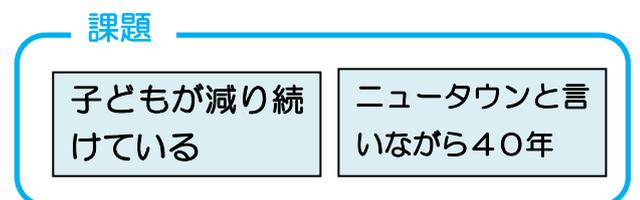
### ○ 子育て環境



### ○ 生活環境



### ○ その他



## テーブルD

### ○ 自治会・町内会

#### 課題

役が回ってくるのでやめたい

加入者の減少

配布物など色々してあげないと

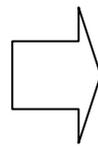
行政からの配布物が滞る

自治会長の次が決まらない

体振の次の会長が決まらない

役員任期があるが現実は無期限

毎年変わる自治会長では困る



#### 対応策

隣人とのつながりづくり

近所の挨拶活動を心がける

市からの自治会加入案内を

未加入者にメリットと会を知ってもらう

メリットある自治会に

地域活動の宣伝を未加入者にする

近所の挨拶活動を心がける

新聞発行などの活動をする

会長業務が多く大変と思われがち

会長メリットがあれば良い

会長業務の認知と地域理解が必要

### ○ PTA

#### 課題

会合が平日の昼で仕事ある人が出にくい

役したくないので抜きたい

PTA会長仕事が多い

### ○ 生活環境

#### 課題

スーパーがない

阪急しか電車が

地下鉄を通してほしい

夜道が暗い

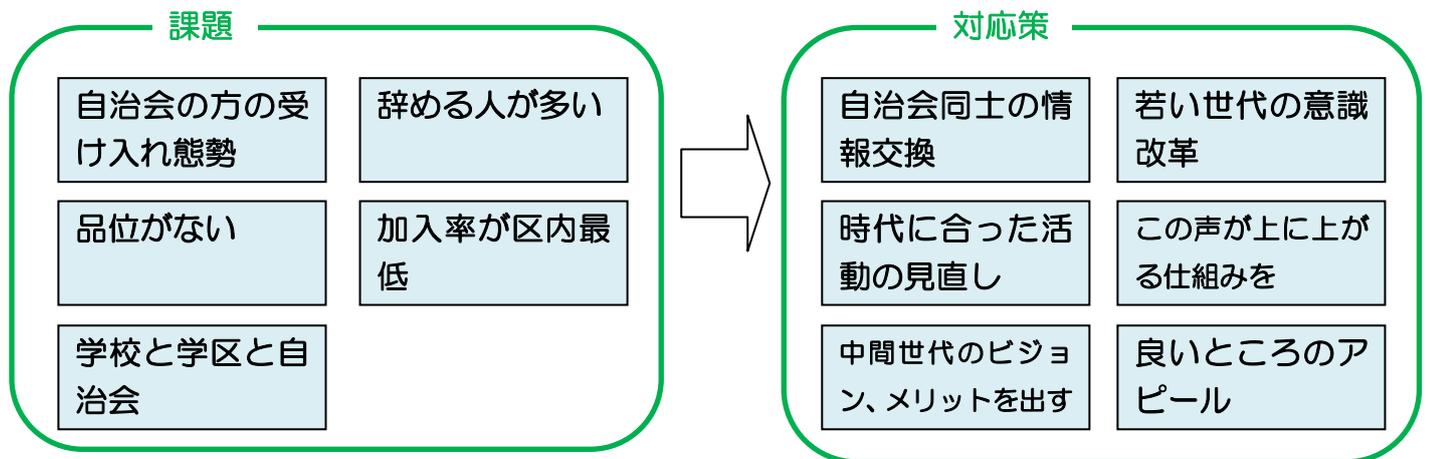
### ○ その他

#### 課題

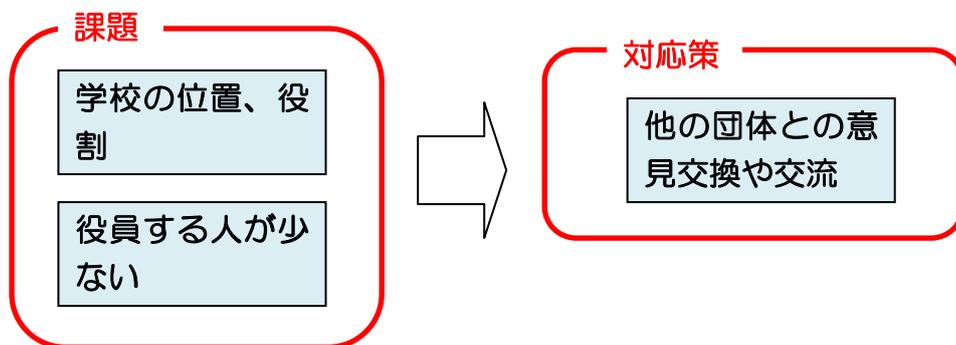
ラジオ体操がない

## テーブルE

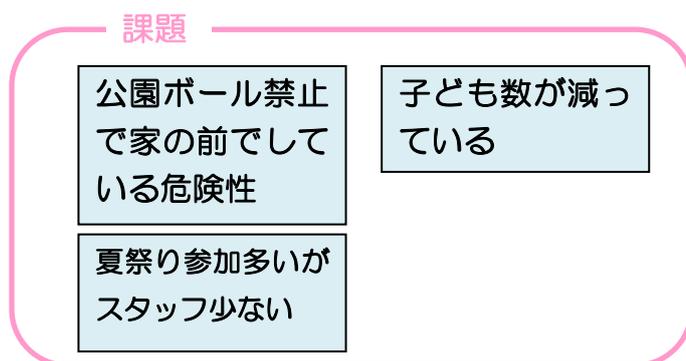
### ○ 自治会・町内会



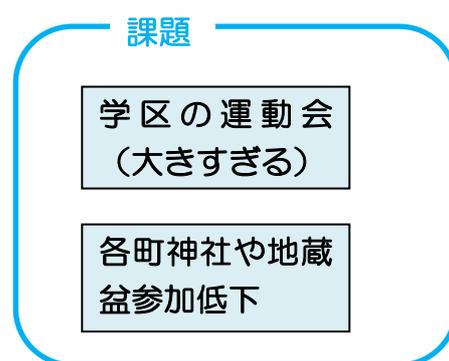
### ○ PTA



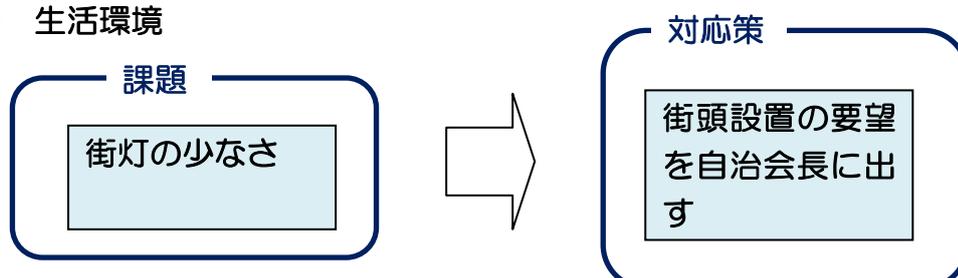
### ○ 子育て環境



### ○ その他

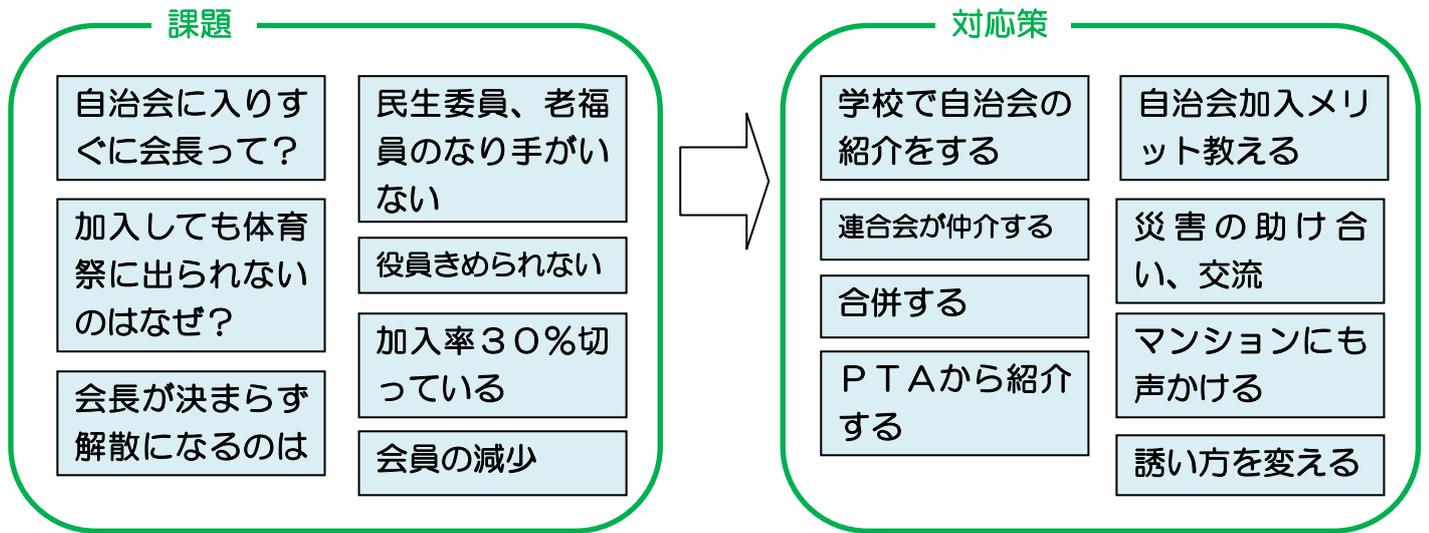


### ○ 生活環境



## テーブルF

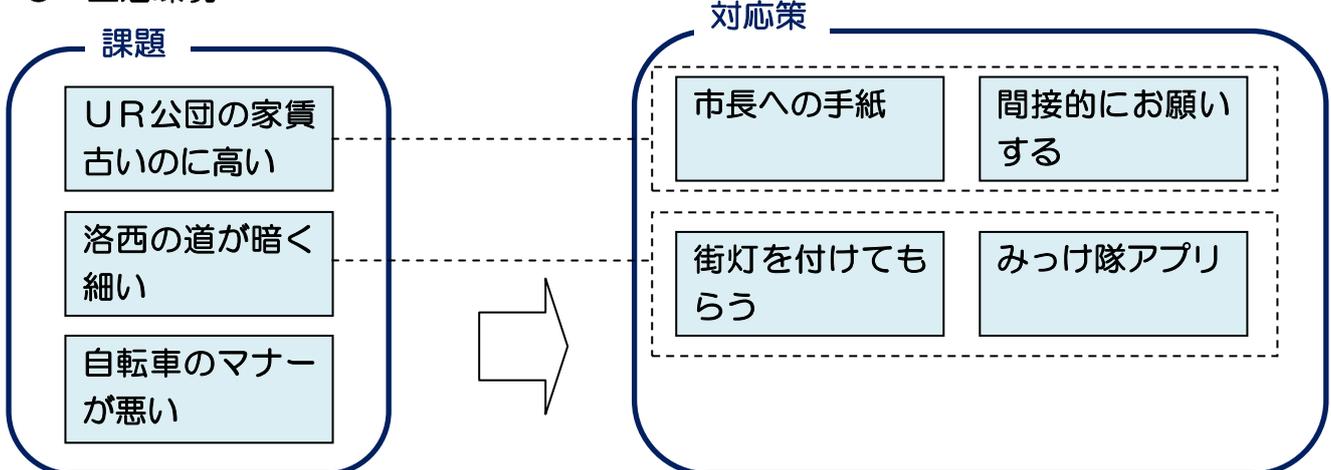
### ○ 自治会・町内会



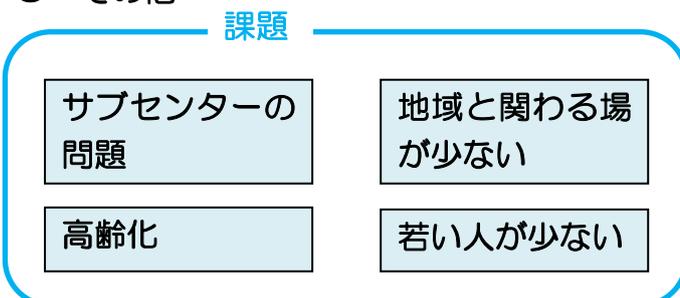
### ○ 子育て環境



### ○ 生活環境

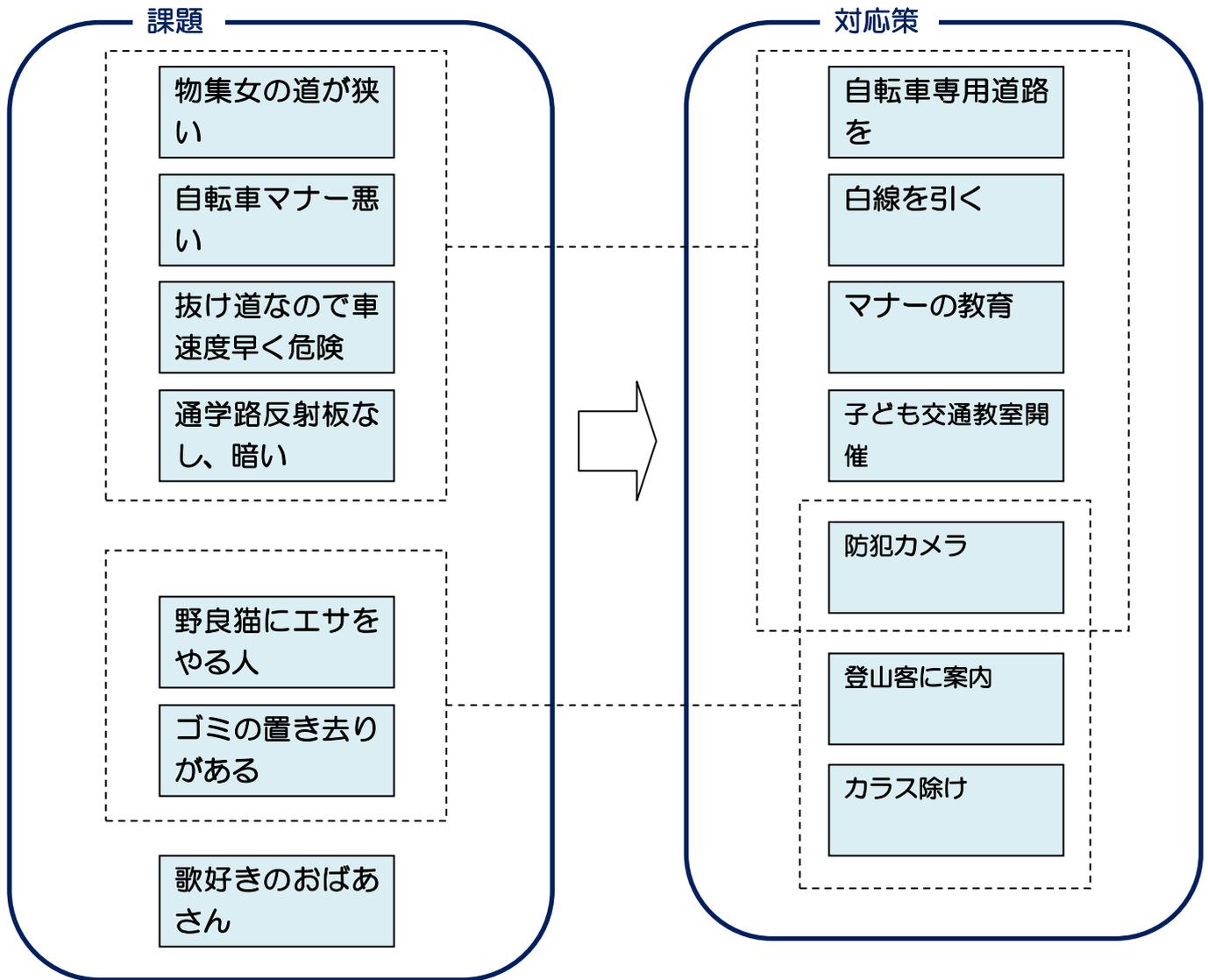


### ○ その他



# テーブルG

## ○ 生活環境



## テーブルH

### ○ 自治会・町内会

#### 課題

若い世代が少ない

### ○ 子育て環境

#### 課題

思い切り遊べる  
公園がない

遊具が古い

### ○ 生活環境

#### 課題

ゴミ置き場が散らかっていても  
ほったらかし

同じ人が毎日片づけている

カラスが多すぎる

竹やぶでカラスが多い

歩行者用道路がなく危険

トラックの交通をなんとかして欲しい

新しいお店がない

#### 対応策

ゴミを集めるのを夜にする

金属の網を使う

ゴミ置き場をコンテナに

ゴミ置き場を常にきれいにする

ゴミ置き場を1軒ずつ回ってもら

竹林の整備

コウモリ

巣作りの時に木を切る

子どもに気を付けるよう伝える

カラスの研究者に見てもら

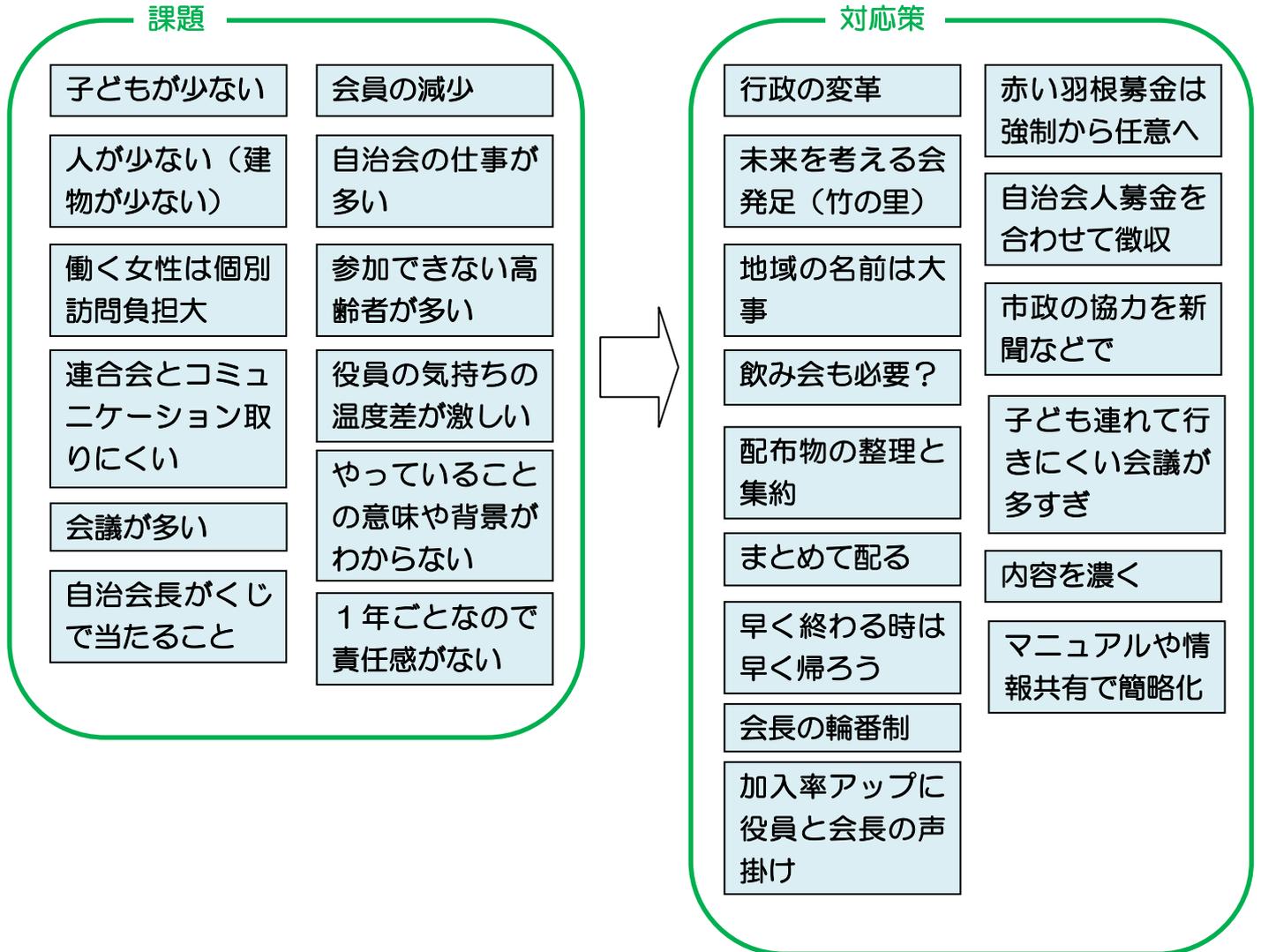
道の両脇に歩道を付ける

警察に要望する

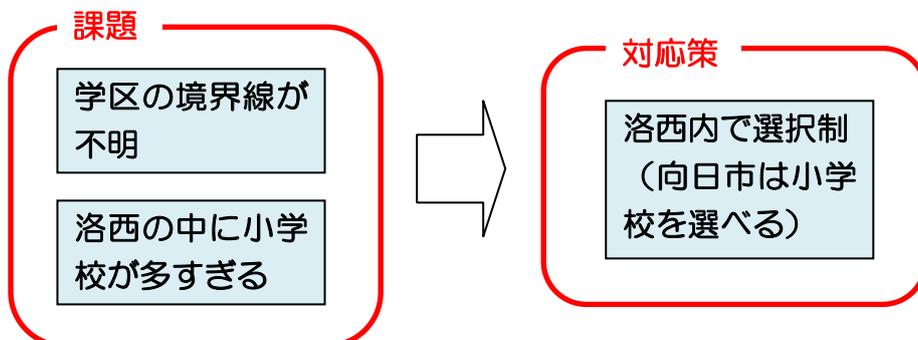
移動式スーパーの利用

# テーブルI

## ○ 自治会・町内会



## ○ PTA



## テーブルJ

### ○ 自治会・町内会

#### 対応策

地域の人が繋がること大事

町内会に入ることから

### ○ PTA

#### 課題

やること多すぎ

#### 対応策

事務仕事専任を雇う

### ○ 子育て環境

#### 課題

公園がない

遊具が減っている

駐車場がない

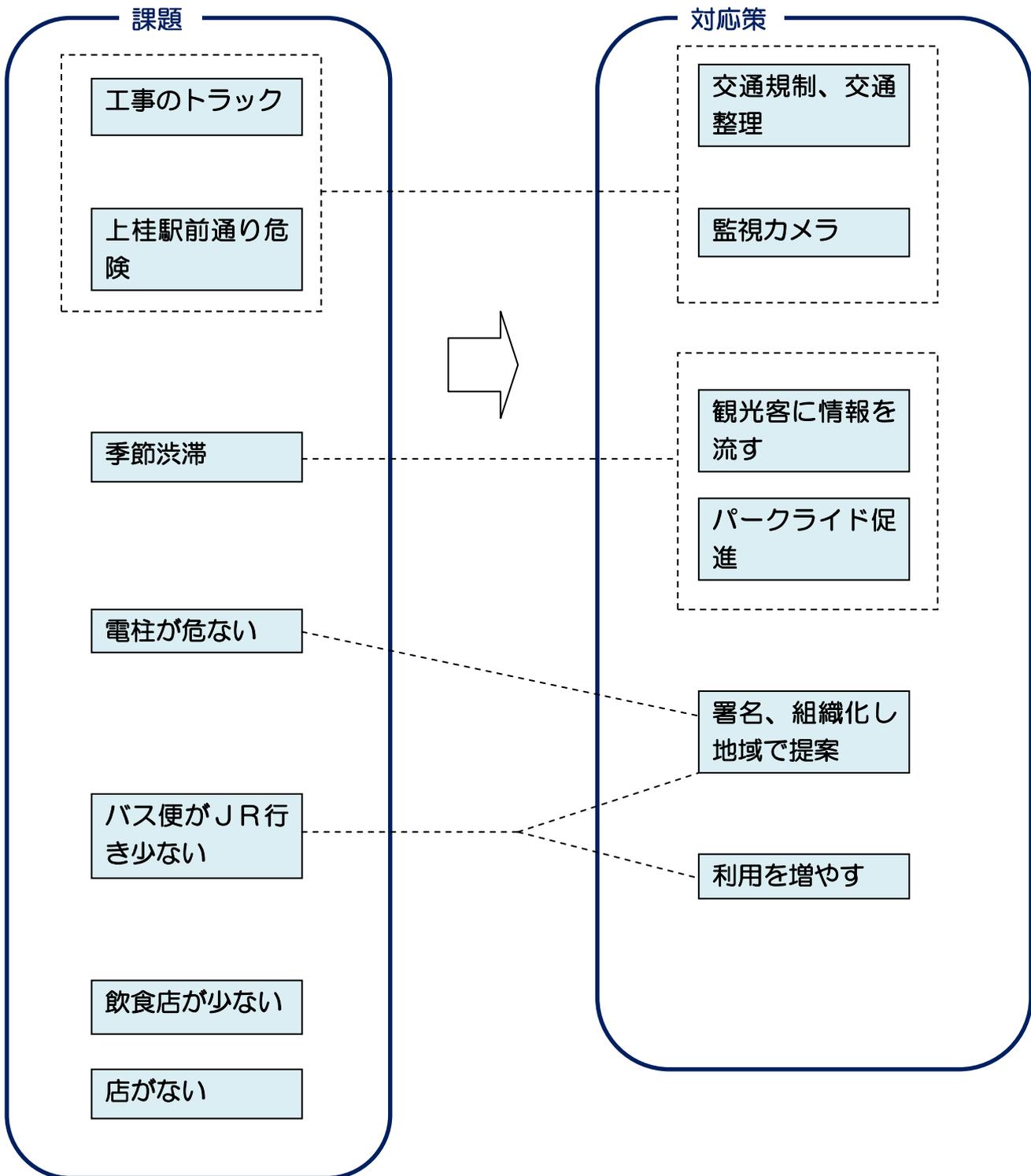
#### 対応策

個人の土地の活用をお願い

行政に相談

コインパーキング交渉

○ 生活環境



## テーブルK

### ○ 自治会・町内会

#### 課題

地域イベントに  
無関心

地域運動会に何  
種目も出ないと  
いけない

学校生徒の家族  
やPTAの方も  
未加入

自治会員が3/4  
になっていない

### ○ 子育て環境

#### 課題

ちびっこ広場は  
草がボウボウ

公園草伸び過ぎ

ちびっこ広場が  
狭い

公園でボール遊  
びできない

学区内に集まる  
場所がない

中学生の居場所  
がない

小学校の運動場  
が使いにくい

子どもの安心安  
全

道路でやっている

子どもの遊び場  
が無い

#### 対応策

公園を清掃する

公園を作る

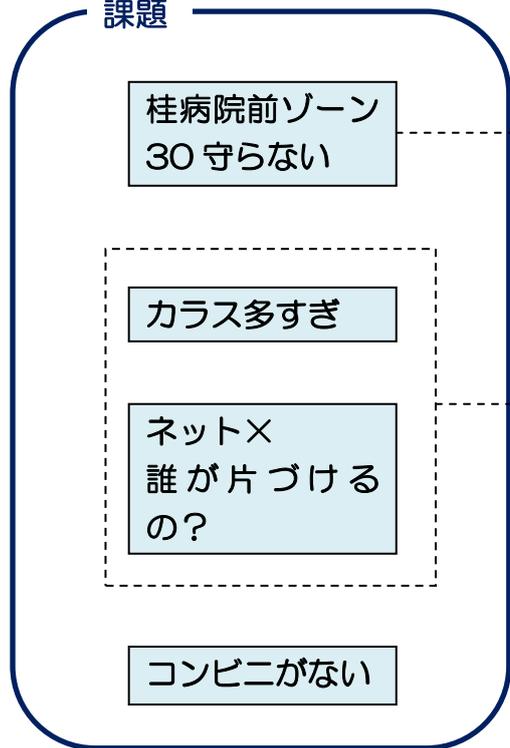
学校を開放

自学自習のみ、  
学べる場と指導  
を

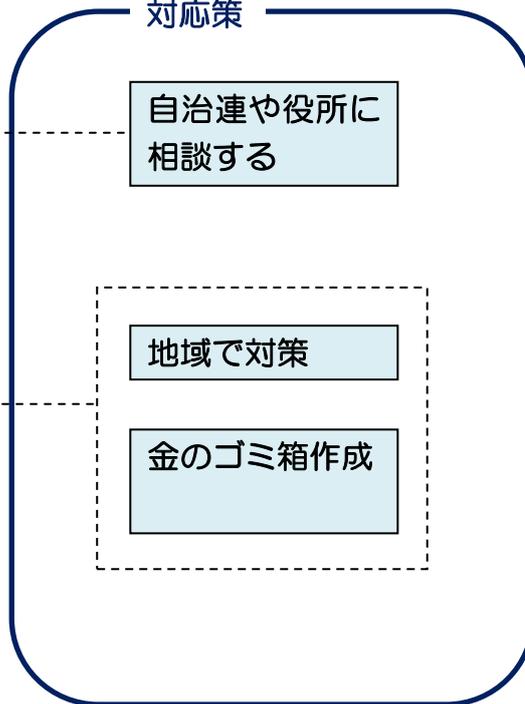
子ども習い事や  
ってほしい

学校に文句

○ 生活環境  
課題

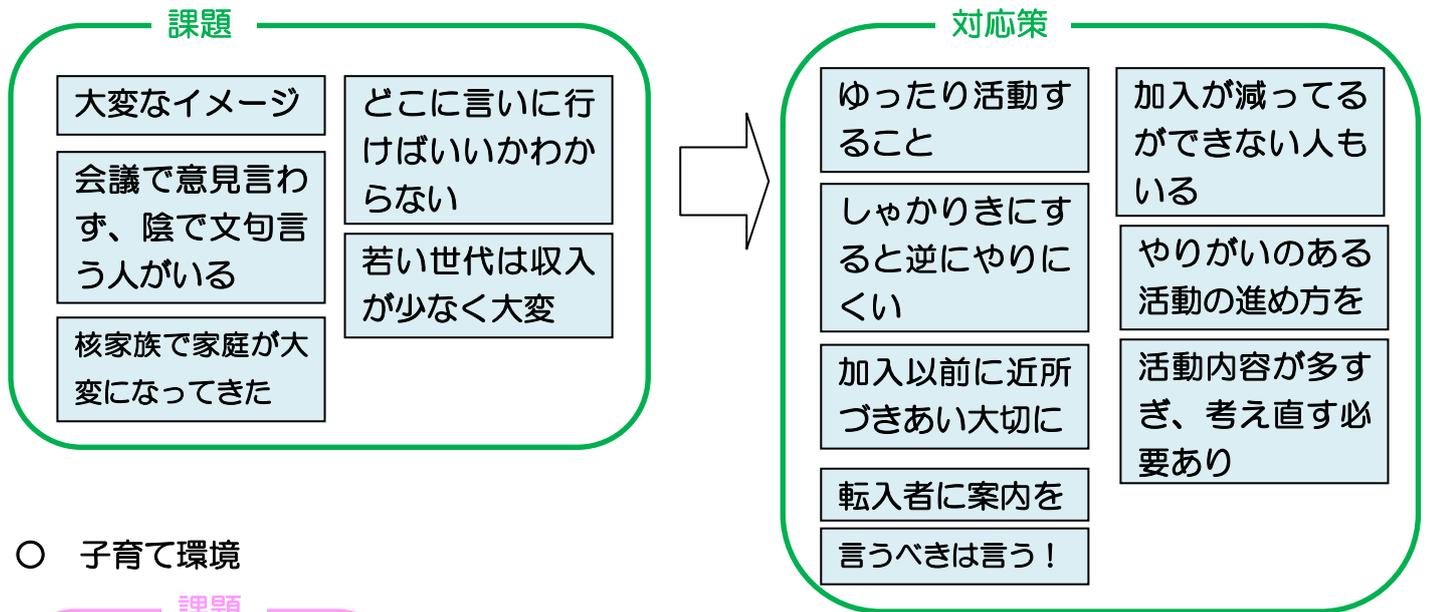


対応策

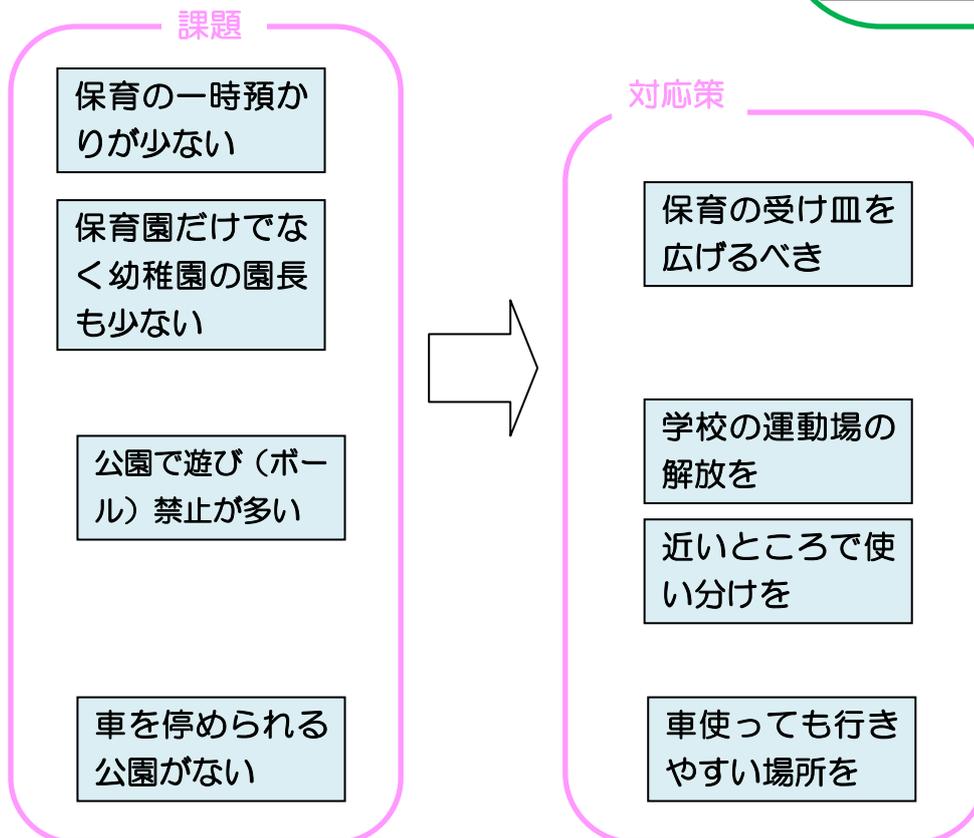


## テーブル上

### ○ 自治会・町内会



### ○ 子育て環境



### ○ 生活環境



○ その他

課題

ボランティア求  
む

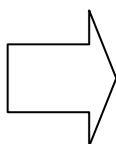
見守り隊で若い  
人が欲しい

核家族化で家庭  
が大変になって  
きた

高齢化の進み具合

少子高齢化のまち

小学校児童数減  
少



対応策

共働きが多いので  
なかなかできな  
い。時々なら参加  
できる

気持ちはあるが、  
(祖父母がいない  
とき) 子どもの世  
話など大変

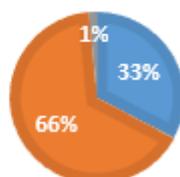
どこに言いにい  
けばいいのかわ  
からない

## IV. ～あなたの「西京区への思い」をお聞かせください～ 多世代ワークショップ参加者アンケートの結果

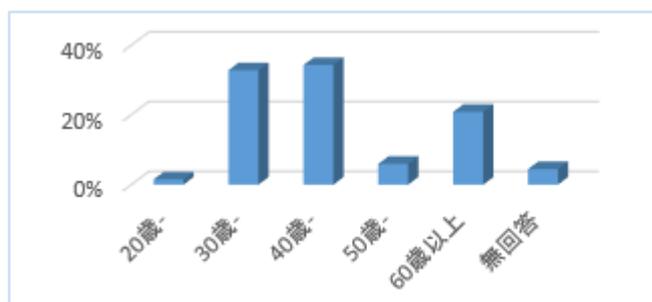
【回答者データ】（アンケート回収率 75%）

性別	男	比率
男性	22	33%
女性	44	66%
無回答	1	1%
合計	67	100%

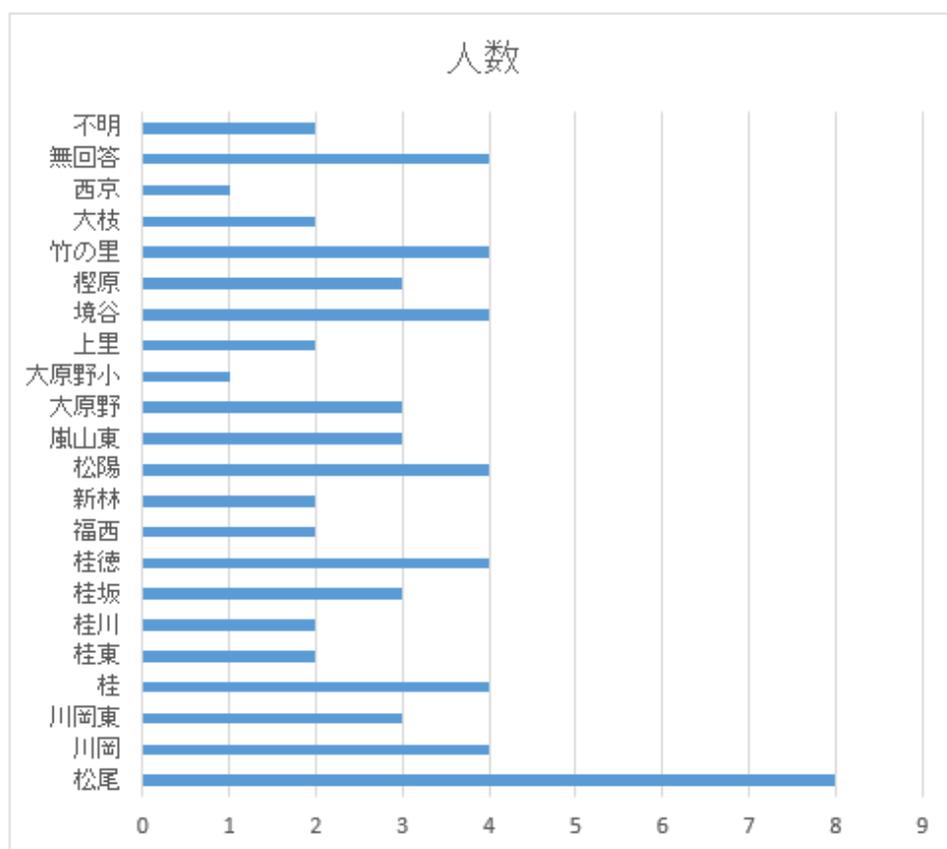
■男性 ■女性 ■無回答



年代	人数	比率
20歳-	1	1%
30歳-	22	33%
40歳-	23	34%
50歳-	4	6%
60歳以上	14	21%
無回答	3	4%
合計	67	100%



居住学区	人数
松尾	8
川岡	4
川岡東	3
桂	4
桂東	2
桂川	2
桂坂	3
桂徳	4
福西	2
新林	2
松陽	4
嵐山東	3
大原野	3
大原野小	1
上里	2
境谷	4
檜原	3
竹の里	4
大枝	2
西京	1
無回答	4
不明	2
合計	67



## Q1. あなたが思う西京区のじまん「ひと」「もの」「こと」をお聞かせください

### 「ひと」

<20代、30代>

親切な人が多い。(フレンドリーな方)／転勤で他府県から来られた方や代々住んでいる方色々いますが、優しく楽しく接してくれています。とても住みやすい地域だと思います／気取らない気さくな人が多い／部活動を頑張る小・中学生／昔から住んでいる人が多く、皆で洛西を守ってくれている感じがします。見守り隊による防犯などにより子供達も安心です／優しい人が多い。気さくに声かけてくれる人も多い／小 P 連西京東支部のみんな／地域性が良いと言われているし、住みやすい。トラブルも少ない方だと思う／桂学区。世代をこえて思いやりを持っている人が多い／地域の関係が強いのはメリット。隣近所の顔が見える／地域の人／古くからの地元の方々が他所者に対してやさしい。外国人が少ない(あえて増やさないでほしい)／地域の方がやさしい。子供たちの為に行事などやったださっている／長年、西京区に住まれて色々な役をされているの方々だと思います。されている方だからこそ、良い意見・悪い所等をわかっていらっしゃるので、知らない人へ伝えていっていただきたいと思います

<40代>

窮屈に感じる人もいるかもしれませんが、人と人とのつながり、地域とのつながりは感じています／日々はそれぞれの行動をしているが、何か大きな行事の時は集まり力を合わせる／地域の結びつきが強い／嵐山東学区の地域の方、とても子どもの事を思ったださっている／自治会の役員さん／あたたかい／思いやりの心／子供達を毎日同じ時間に見守って交通整理をしてくれる地域の OB・OG のの方々／昔からの方が大勢いて、地域のつながりが強い／親切・元気・協力的／若い／西京区が好きな人が多い／やさしいです／思いやりがある。人にやさしい／見守り隊など子供たちの為に、時間も労力もさいてくださる

<50代>

子供が多い。将来楽しみ／暖かい人々／PTAの仲間のつながり／やさしい気持ち、温かな気持ちを持った区民の方が増えていく事／熱い人が多い

<60代以上>

町がきれいで人々が優しい／子育て、高齢者、街づくり等様々な活動をされている団体／若い世代がまだまだいる／各学区の役員の方が、かなり色々なことに頑張っていて活躍しておられると思います／若い人達が多く、活気があると思う／皆様、親切な人が多いと思います

<年代不明>

たけにょん

## 「もの」

<20代、30代>

寺社など歴史的な建造物があり、町がきれいだと思います／自然が多い／柿・竹・竹の子・たけにょん／自然が多くて道も広く住みやすい／豊かな自然。世界に誇る文化財／食の自慢も多い／自然も多く、歴史的建造物も多い／緑。自然／ニュータウンの名残があるので街として成り立っている／桂離宮、大きな公園が多い

<40代>

たけにょんは子供達に人気がある／自然も多くこれからも大切にしていきたいです／緑がまだまだ残っている／竹細工／自然・川・山／千代原口トンネル／自然豊かなところ／木が多くて良いと思います／鈴虫寺、松尾大社、嵐山と名所がある／街が綺麗・緑が多い／あたらしい／景色（山里の感じ）／たくさんあると思いますが耳に入らないのでわかりません／交通の便がもっと良くなればいい

<50代>

たけにょん／自然／小、中、高、大学が多くある事

<60代以上>

たけにょん／環境／自然が豊か／風光明媚な町である／大枝の柿、竹の子

<年代不明>

大原野神社／自然、竹、森林、川

## 「こと」

<20代、30代>

自然が多い。自然に触れ合う行事が多いと思います／全国中学生女子駅伝3連覇や大文字駅伝の活躍が素晴らしい／緑が多い／都会の便利さと自然の多さのバランスが良い／高速乗り場ができた／自然豊かなこと／たけにょんがかわいい。もっとグッズを出して欲しい／地域の方と学校と連携されている／学区を越えたPTAのつながりが活発

<40代>

犯罪が少ない／木が多く、ちょっと田舎っぽくて子供が育てやすい／自治会の活動が活発／自然が多い／色々なイベントがあってすごいと思います

<50代>

自然豊かなところ。竹林／各学区の活動が活発なこと

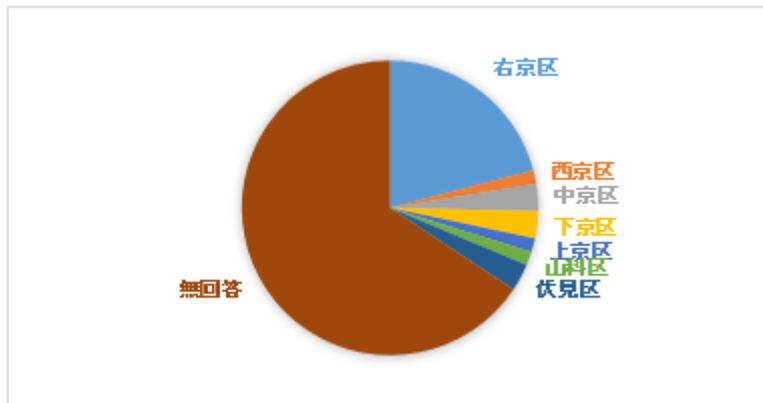
<60代以上>

様々なイベントがある／古くからある町の祭りなどを継続しているところがとても良い／歴史遺跡が多い／西京区制40周年

Q2. 西京区のライバル区はどこだと思いますか？またその理由をお聞かせください

ライバル区は…

ライバル区	人数
右京区	14
西京区	1
中京区	2
下京区	2
上京区	1
山科区	1
伏見区	2
無回答	44
合計	67



なぜならば…

●第1位

〈右京区・14名〉

桂川の向こう側にあるというだけで田舎扱いをしている／分区前は同じ区であったため／商業が発達している／西京区に近い。色々な施設が多いので／新しいマンションがたくさん建設され、子育て世代が右京区に流れている気がするから／学区に子が多い。住みやすさで、ライバルだと／自然が良いバランスで点在しているところ／嵐山は右京区だから／隣の区であるため／自然環境が同様

●第2位

〈中京区・2名〉

街中で市の企画等が重点的と思う／交通便利がいい、人口が多い

〈下京区・2名〉

地下鉄があり、都市であり、便利の良い町／交通のアクセスが一番良い

<伏見区・2名>

地域の繋がりが西京よりも熱い／向島のまちづくり

●第5位

<上京区・1名>

区長が元気だから

<山科区・1名>

地域の繋がりが西京よりも熱い

<西京区・1名>

より住みやすい区を目指して

●ライバル区は「なし」「わからない」

西京区が一番！！／西京区は既にキャラクターが確立している！良い意味で田舎／それぞれの区で特色が違うので比べたことがないです／他の区がどんなところか知らない／ライバルというわけではないけど全ての行政区にバランス良く税金を使って欲しい／ライバルとか思った事ありません／特に思い当たらない。逆に行政の福祉、教育面等で、ライバルと思われる区等あれば知りたい／いろいろな区があります。比べられない／西京区は田舎と言われますが、都会では味わえないふれあいができるところだと思います

#### Q4. 今日言い足りなかったことや、参加して感じたこと等、ご自由にお書きください

〈20代、30代〉

- ・普段思っている事を話できて、色々な方とディスカッションできて良かったです
- ・遊ぶスペースが無い地域があることなどについて、どこに相談したらいいかなどを知れて良かったです
- ・ここにはPTA や自治会等、意識を高く持った方ばかりが集まっており、ここで話し合ったことは全ての方にはあてはまらない。ランダムに色々な方から意見を抽出した方が色々な視点の改善策も見つかると思う。私の地域には唯一のスーパーも潰れ、新たに出店もしにくい場所です。そのような地域に若い世代が住む…色々考えると町づくりという点ではやはり行政に力を発揮していただきたいです
- ・世代を越えて話し合いができ、貴重な経験となりました
- ・日頃自分が思っている事が他の人も同じ事を思っているとわかって、とっても良い話し合いができました
- ・いろんな世代の方のお話を聞く事ができて参加してよかったです。地域での交流を大切にしていきたいと思います
- ・「意識改革ではなく、制度そのものを見直していく」という考え方が印象に残った。個人で何とかなる問題ではない以上、別の取組を考えていかなければならないと感じた
- ・今回、西京区制 40 周年を記念してワークショップを開催されましたが、毎年、2年に1回など、継続して行われたらいいなと思いました
- ・PTA 役員をしていない方も何名かいたらもっと良かったかも？大変有意義な話ができただけ良かったと思います
- ・異世代の方々、色々な立場の方と会いお話をしてそれぞれ困っていることなどを聞いてよかったです。こういう場には会長になってからたくさん出る機会があり、楽しくいい経験になりました。劇もとても楽しかったです

- ・自治会員を増やしていかないと地域として成り立たなくなります。会員となることが当たり前という風潮にしていけるように行政もお手伝いしてください

- ・初めて参加させていただき、知らなかった事を年輩の方に教えていただけて良い時間でした。ここで出た意見や話を持ち帰ってPTA 役員会議で話をさせて頂きたいと思います。ありがとうございました

- ・イベントに対する補助金はとても有難い。PTA(子育て)にも回せるシステムがほしい。自治会より人が多く、必要なはず。学区毎にイベントが増えすぎないように通達してPTA が疲弊するのを防いで欲しい

- ・西京図書館のパーキングが狭い

- ・物集女街道（山田口から南）の歩道が狭すぎる

- ・今日の事がどのようにつながっていくのか、今回の事がどのような流れで実施することになったのかをもう少し知りたかった。来るまで何の会かわからなかった

- ・保育園に入りにくい＝子どもを産み育てようと思えない＝児童数が減る＝自治会加入が減る＝高齢化が進む

- ・色々な学区の方の話を聞けたので、今後、自治会に役立てたいと思います

- ・ワークショップの時間が足りない。1 日では無理だと思う

- ・色々な立場の方とお話ができて有意義でした。自治会、PTA とともに役員をする人や加入者を募るのが大変だという問題点の解決方法が見つけられたらいいなと思います。また、どちらも「昔からやっているから」と続けることは無駄である。今の時代に合わないものはやめることも検討すべきである

<40 代>

- ・連合会が住民や地域の課題を吸い上げ、行政への要望を行っていく事が本来の機能である事を認識した。上柱駅周辺道路の電柱地中化は必須です

- ・普段接点のない自治会の方と色々な話が出来て参加してよかったと思いました

- ・子育てしやすい環境(子供の遊び場、ボール遊びの出来る公園等)整備してもらえるようにしてほしい。
- ・世代や性別は違って感じていることを共感し合えるのだなと思いました。なかなかそういう話をする機会がないので貴重な時間でした。子育てのこと、子供を取りまく環境の事、地域の事を改めて考えさせていただきました。皆が少しずつでもお互いのことを思いやって助け合っていけたらいいと思います
- ・阪急高架下に何ができるのか少し不安です。今日はいろんな方と意見交換できて楽しかったです
- ・どらりん(のお芝居)よかった！！
- ・地元の方が頑張ってくださっており、地域の結束が強い。それが良いところでもあり、新しい世代、地域外からの転入者の意見が届きにくいという面もあると思う
- ・本日のワークショップを今後どのような形ですすめていくのでしょうか？予算があるから企画したのか？最初に本ワークショップの今後のプランのようなものについて話があるとよかったです
- ・同じ西京区でも洛西と松尾、嵐山と不便さの違いを感じた。PTA や自治会のあり方はどこの地区も同じような問題があるんだと思った
- ・自分のできることは小さいかもしれないが、自治会行事への参加や楽しさアピールをしていきたい。「思いやり」を大切に家族・ご近所・PTA・地域のつながりを大切にしたいです
- ・自治会に入る若い人が少ないという問題について。自治会がどんなことをしているのか、どんなことができるのか…などを開示して広げる活動をするのがいいと思います。良いこともいっぱいあると知れば入る人も増えるのじゃないでしょうか
- ・PTA も自治会も参加している人が「損してる」と思わないような形になったらいいなと思います
- ・若い人の意見はたくさん聞けましたが、年輩の方の意見・考えが聞けなかったのが残念です。テーマが広すぎたのでもう少しテーマをしぼった方がよかったと思います

・意見交換ができたことは貴重な時間でした。西京区の行政がもう少し見えるようにしてもらいたいです

・自治会や PTA 役員に対して思っている事、不満がみんな同じである事がわかりました。それがわかっただけでも良い機会だったと思います

・横のつながりを大切にして、これからもより良い住みやすい西京区・みんなが集まる西京区にしていきたいです

・老若男女、様々な年代の方で話のできたので色々な意見を聞くことができました。共通の悩みも聞かなければ知らなかったこともあり、勉強になりました

・ワークショップの進め方も素晴らしく勉強になりました

・顔を見て話をするのが大事だと思いました

#### <50代>

・自治会加入の進め方など。松陽は加入が少ないため

・自治連合会長を近く感じました

・小学校、中学校の PTA の役員の方々と話ができ、実際に悩みや不安なことが聞けてよかったと思います

#### <60代>

・自治会や PTA のことについて話せたらよかった。話題の振り方をもう少し工夫して欲しかった

・若い人に対するアプローチの方法を考えなければならないと思いました

・いろいろな年代の人が地域について話をする素晴らしい時間でした。またの開催を待っています

・これからの自治会活動には、若い世代(現職を持っている方)を役員に抜擢するようなことを考えていく事が大切である

- 地域の人々の高齢化が進んでいます。みんなで頑張りましょう。
- 若い人が子育てに関して大変な不便を感じているので、保育所問題などは大切な問題として捉えていくべきである。
- 初めての企画で若い人たちの意見を聞き、仕事とボランティアを一生懸命されているのがよくわかりました。このような企画を度々していただけたらと思いました

<年代不明>

- 特にありません。参加して感じた事は同じように思っている人がいるのだなと思いました
- 研修会楽しかったです。ありがとうございました。劇もとても楽しかったです